

平成 29 年 7 月 21 日 (金)
愛知県立大学
国際交流室 担当：松崎、沓掛
電話 0561-76-8829

ICI-ECP プロジェクト「VIA LACTEA プロジェクト」 スペイン・ポルトガル留学生のインターンシップ及び フィールドワークの取材依頼について

本学では 2015 年より、金沢大学、スペインのサンティアゴ・デ・コンポステーラ大学 (USC 大学)、ポルトガルのミーニョ大学 (UMinho 大学) とともに、国際教育プロジェクト「VIA LACTEA (天の川) プロジェクト」を実施してきました。本プロジェクトは日本の文部科学省と EU 委員会の教育・視聴覚・文化執行機関 (EACEA) による支援のもと、コンソーシアムを構成する 4 大学が教育プログラムを合意し、3 年間にわたって学生の交換留学と教職員の相互派遣を行うものです。

プロジェクトの最終年度となる今年度も両大学より 6 名の留学生を受け入れ、下記の日程で近隣施設等でのインターンシップと名古屋市内及び伊勢・熊野古道でのフィールドワークを実施いたします。ぜひ取材をいただきますようお願いいたします。

① 【VIA LACTEA インターンシップ】

実施内容	<p>(1) 愛・地球博記念公園でのインターンシップ</p> <p>目 的：実際にイベントに参加し、公園を利用している地域の人たちと交流する、Expo 後の会場活用事例を学ぶ</p> <p>スケジュール：</p> <p>7 月 26 日 (水) 13 時～ 愛・地球博記念公園訪問</p> <p>8 月 12 日 (土) 10 時～15 時 イベント参加 (USC 学生)</p> <p>8 月 13 日 (日) 10 時～15 時 イベント参加 (UMinho 学生)</p>  <p>(2) 長久手「文化の家」でのインターンシップ</p> <p>目 的：長久手の文化施設の概要や、地域の文化的発展を支える施設について学ぶ 実際に地域社会に向けたイベントを手伝い、地域の人たちと交流する</p> <p>スケジュール：</p> <p>8 月 15 日 (火) 14 時～17 時 長久手市文化の家訪問、施設について学ぶ イベントリハーサル</p> <p>8 月 16 日 (水) 9 時～16 時 文化の家のイベント「シアターホールツアー」 の MC (英語・日本語) に挑戦</p> <p>【参考】長久手市文化の家HP http://www.city.nagakute.lg.jp/bunka/bunka_ie/jishujigyo/halltour2017.html</p>
------	--

実施内容

(1) 名古屋市内フィールドワーク

目的：日本の「ふつう」の町の例として名古屋を取り上げ、外国人留学生の視点から名古屋の街並みの特質をとらえ、伝達する

- ・フィールドワーク：パターンとリズムの識別，典型例の発見，ディテールの観察、音の感受など
- ・制作：教授者の指南を受けながら，フィールドで得たアイデアを伝えるための資料制作
- ・プレゼンテーション：スライドショーによるプレゼンテーション(予定)

スケジュール：

- 8月6日(日)：イントロダクション，フィールドワーク
- 7日(月)：フィールドワーク
- 8日(火)：(作業日)
- 9日(水)：制作
- 10日(木)：仕上げ(午前)，プレゼンテーション(午後)

(2) 伊勢・熊野古道フィールドワーク

目的：本プロジェクトの教育プログラムは、サンティアゴ・デ・コンポステーラへ向かうサンティアゴ巡礼路と日本の熊野古道を共通の導線として、異文化コミュニケーションを深化させることを大きな目的としています。たんなる外国語学習や異文化交流とは異なり、文化的背景を異にする他者の目によって各地域の固有文化を再発見し、その価値を人類の普遍的資産として伝達するために必要な知識・技能・経験を積むことを目指すものです。(日本の2大学から派遣した学生にとってはサンティアゴ巡礼路、またEUの2大学から受け入れた学生にとっては熊野古道が、地理・歴史、言語・文学、コミュニケーション学など、多岐にわたる学修を相互に繋ぐ糸の役割の意味をもちます。)

本プロジェクトで学生が日本で学修してきたことの総仕上げとして、伊勢・熊野古道を実際に歩き、その経験を最終成果として発表します。

スケジュール：

- 8月17日(木) 伊勢神宮 外宮参拝(古市街道)、内宮参拝、伊勢河崎商人館見学
- 8月18日(金) 尾鷲神社、熊野古道(発心門王子-熊野本宮大社)
- 8月19日(土) 熊野川船下り、熊野速玉大社、補陀落山寺、那智滝
- 8月25日(金) 最終成果発表(長久手キャンパス)



(写真は2016年度実施分)